

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者	連絡先	2222
部 名	総務部	課 名	総務課情報公開室	課長名	北澤 邦夫
事務事業名	個人情報保護制度運営				
予算上の事務事業名	個人情報保護制度運営費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		16310		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第6章 彩りのある市民文化を創造します				
基本施策名	第3節 文化的視点に立った行政の推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 文化的視点に立った行政の推進				平成5年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
個人情報保護条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
個人情報の取扱いに関する必要な事項並びに市の実施機関が保有する自己の個人情報の開示及び訂正を請求する権利を定めることにより、個人の権利利益の保護を図るとともに、公正で民主的な市政の推進に資する。			全個人、庁内各課・機関		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
○自己情報の開示・訂正・利用停止請求処理事務 ○市長の資産公開に関する事務 ○その他個人情報に関する相談等					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他都市もおおむね同様の事業を実施している。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	1,111	686	2,013	1,201	1,201
一般財源	1,110	685	2,012	1,200	1,200
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	1	1	1	1	1
人件費の合計	12,015	12,105	12,075	12,075	12,075
事業コスト合計	13,126	12,791	14,088	13,276	13,276
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	個人情報保護制度運営			対象名称と単位	市民 単位：人
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	13,126	12,791	14,088	12,075	12,075
対象数	620,086	623,500	628,638	667,193	701,055
単位あたり経費(円)	21	21	22	18	17
前年度比		0.97	1.09	0.81	0.95

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	個人情報保護制度研修		指標式と指標の説明	個人情報保護制度研修実績件数÷個人情報保護制度研修目標件数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	5.0	7.0	10.0		
目標	5.0	5.0	5.0	7.0	7.0
目標達成度(%)	100.0	140.0	200.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	個人情報保護制度研修の出席率		指標式と指標の説明	個人情報保護制度研修出席率÷個人情報保護制度研修目標出席率×100	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		個人情報保護条例を改正し、平成17年4月1日から施行した。これは従来の制度を拡充したものであり、その趣旨等について職員へ周知・徹底に努めたところである。引き続き、18年度以降も周知・徹底を図っていくものである。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
「広く浅く」から、「広く深く」へ研修内容を充実する			個人情報保護法における動向(個人情報の漏えい、個人情報の過剰保護等)に注視すること		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			